

『住宅新報』人気連載待望の冊子化

民法、所有者不明土地関連、
不動産登記法等の改正にも対応

不動産取引現場での
意外な誤解



不動産の取引を行う際、「分かっているつもりで実は分かっていない」ことや、「正しいと思っていたことが実は間違っていた」ということが、多くあります。

高額な物件を取り扱うだけにこうした考え違いや覚え間違いをしていたことが後になって大きなトラブルになることも少なくありません。

本書は、こうした『実務における誤解』について、業務上有益と考えられる相談事例各40問を抽出し解説しています。

売買編

第1章：契約・契約書

・契約解除と損害賠償の関係の根拠条文は? ……等々

第2章：抵当権・根抵当権・競売

・権利関係に関する「物件明細書」の法的効力は? ……等々

第3章：地役権・通行権

・通行権の有無が取引上問題となる通行権は? ……等々

第4章：仮登記

・不動産売買での「手付金リスク」防げるか? ……等々

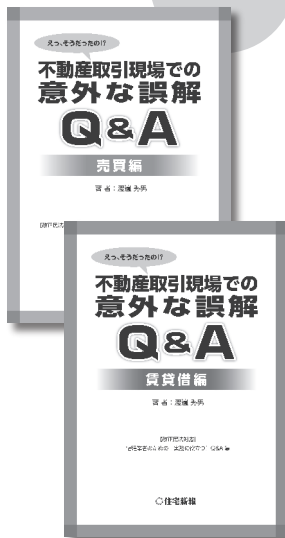
第5章：所有者不明土地に関する民法等

・抵当権者(法人)の所在が不明でも仲介できる? ……等々

第6章：共有・相続

・遺産分割協議不調の場合、最後の手段は?

新刊



賃貸借編

第1章：定期借家

・借主の法定解約権の範囲は? ……等々

第2章：普通借家(賃貸借総論・契約・管理関係)

・通常の賃貸借では面積不足の責任は生じない? ……等々

第3章：普通借家(借家の売買・貸主の地位の承継等)

・貸家の売買で貸主の地位を売主に留保したら? ……等々

第4章：普通借家(解約・更新拒絶・明渡し等)

・立退料なしに明渡しが認められることがある? ……等々

各冊子の詳細は [住宅新報 出版物 検索](#)

・定価(税込)：各880円 ・A4判 50頁予定(モノクロ)

22年5月下旬発行 予約キャンペーン
(22年5月31日まで) ■ 定価 880円(税込)

各1冊 **660** (税込) 円

新刊『不動産取引現場での意外な誤解 売買編、賃貸借編』購入申込書 年 月 日

貴社名		ご担当部署名		ご担当者様名	
ご住所 〒 -					
電 話		FAX		メールアドレス	
書籍名		単価(税込)	冊数	小計	
① 不動産取引現場での意外な誤解 売買編		660円		円	
② 不動産取引現場での意外な誤解 賃貸借編		660円		円	
※お申込みは10冊以上から承ります。		合 計		円	
●送料:1個口100冊まで1,210円(税込)		送 料		円	
		総 計		円	

<個人情報の取扱いについて>

お申し込みいただいた個人情報をもとに今後、当社のセミナー・書籍・講習会などのご案内を送付させていただきます。また、当該個人情報は厳正な管理下で安全に保管し、事前のご承諾なしに第三者に提供することはありません。当該個人情報に関する利用停止、訂正などは左記までご連絡ください。